

## 共同シンポジウム 次第

テーマ 水辺の自然再生 ゆたかな自然を次世代へ  
開催期日 2013年11月16日(土)  
会場 宮城県大崎合同庁舎(宮城県大崎市古川旭4丁目)  
主催 NPO法人シナイモツゴ郷の会、旧品井沼周辺ため池群自然再生協議会  
全国ブラックバス防除市民ネットワーク、3.11北上地域農業復興会議  
ナマズのがっこう

趣旨説明 高橋清孝(水辺の自然再生シンポジウム実行委員長)

第1部 10:00~12:00 座長 佐藤弘樹(シナイモツゴ郷の会)

ゆたかな自然を子どもたちへ

### ① 地域の宝シナイモツゴとゼニタナゴを守るために

- ・二宮景喜(シナイモツゴ郷の会) 地域ぐるみの取り組みの必要性和体制づくり分
- ・那須孝(鹿島台第二小学校) 本校の里親活動について

### ② 地域から全体へ

- ・吉田千代志(シナイモツゴ郷の米つくり手の会) 一般市民との交流をめざして

### ③ リレートーク

- ・里親インストラクターの里親支援活動(鈴木康文:シナイモツゴ郷の会)
- ・里親小学校の生徒(鹿島台小飼育委員会、鹿島台第二小4年生)
- ・市民(イベント参加者父兄など)
- ・農業者(西澤誠弘:伸<sup>しんぼう</sup> 萌ふゆみずたんぼ生産組合)

### ④ 自由討論

リレートーク講師へのインタビュー中心

第2部 13:00~17:30

侵略的外来動物を防除してゆたかな自然を未来へ

進行 坂本啓(シナイモツゴ郷の会)

### ① 特定外来動物の影響と対策

- ・西原 昇吾(東京大学大学院農業生命科学研究科)  
外来水生動物の対策と在来動物の保全
- ・小林 光(全国ブラックバス防除市民ネットワーク) 市民団体からの提言

### ② 注目の防除技術と体制づくり

- ・徳永 修治(新和技術コンサルタント)  
鹿児島県蘭牟田(いむた)池で開発したブルーギル駆除方法
- ・片岡 友美(生態工房)  
外来両生類と爬虫類(ウシガエル、カメ類など)の駆除技術
- ・高田 昌彦(琵琶湖を戻す会)  
市民と漁業者の連携による琵琶湖の外来魚防除体制づくり
- ・高橋 清孝(シナイモツゴ郷の会)  
オオクチバスの繁殖生態と人工産卵床の改良

### ③ リレートーク

- ・池田 実(東北大学大学院) 身近な水辺に侵入する外来エビの実態
- ・天野 隆雄(三ツ池水辺クラブ) 市民による外来種の防除
- ・三塚 牧夫(ナマズのがっこう) 池干しによるオオクチバス完全駆除
- ・藤本 泰文(宮城伊豆沼・内沼環境財団) オオクチバスの低密度管理技術
- ・芦沢 淳(宮城伊豆沼・内沼環境財団) ブルーギルの生態を利用した駆除技術
- ・半沢 裕子(手賀沼生物研究会) 広げよう「にぎやかな水辺づくり」活動

④ 総合討論 16:30~17:30 座長 小林 光(ノーバスネット)

\*終了後、情報交換会(ホテルセントラルパーク 18:30~20:30、会費4,000円)を開催します。